

表-2 落下細菌検査結果

県名	畜種	場所-項目	生菌数(CFU/100g)	<10	10≤	10²≤
		-	検体数	<10	10≤	10²≤
北海道	牛	冷蔵庫前	1	1		
北海道	牛	通路作業前	1	1		
北海道	牛	プラツ作業前	1	1		
青森	牛	懸肉室①	1	1		
青森	牛	冷蔵庫車①	1	1		
青森	牛	冷蔵庫車②	1	1		
青森	牛	冷蔵庫車③	1	1		
青森	牛	力ツト室	1	1		
岩手	牛	保冷車内	3	3		
岩手	牛	保冷車内	3	3		
岩手	牛	保冷車内	2	2		
岩手	牛	保冷車内	2	2		
岩手	牛	保冷車内	1	1		
岩手	牛	保冷車内	1	1		
岩手	牛	保冷車内	2	2		
岩手	牛	保冷車内	2	2		
岩手	牛	保冷車内	1	1		
岩手	牛	保冷車内	1	1		
岩手	牛	保冷車内	2	2		
岩手	牛	保冷車内	2	2		
岩手	牛	保冷車内	1	1		
岩手	牛	保冷車内	1	1		
岩手	牛	保冷車内	2	2		
岩手	牛	保冷車内	2	2		
岩手	牛	保冷車内	1	1		
新潟	豚	A 使用前懸肉室	8	8		
新潟	豚	A 洗浄中懸肉室	8	4		
新潟	豚	C 冷蔵庫	8	8		
新潟	豚	D 輸送車	5	1	2	2
新潟	豚	D プラツトホーム	5	1	2	2
群馬	豚	セリ前	1	1		
群馬	馬	セリ場	1	1		
群馬	馬	冷蔵庫	1	1		
群馬	馬	力ツト室	1	1		

県名	畜種	場所-項目	生菌数(CFU/100g)	<10	10≤	10²≤
		-	検体数	<10	10≤	10²≤
埼玉	牛	市場冷蔵[せり前枝肉保管	6	6		
埼玉	牛	市場冷蔵[せり後枝肉保管	5	5		
埼玉	牛	市場冷蔵[せり後枝肉保管	3	3		
埼玉	牛	輸送車	1	1		
埼玉	牛	力ツト工場枝肉搬入場所	2	2		
埼玉	牛	力ツト工場枝肉搬入場所	3	3		
埼玉	牛	力ツト工場力ツトホーム	3	3		
埼玉	牛	力ツト工場力ツト室	3	3		
埼玉	牛	荷降し場	3	3		
埼玉	牛	冷蔵庫	3	3		
埼玉	牛	仲卸保管冷蔵庫	1	1		
東京	牛	仲卸保管冷蔵庫	2	2		
東京	牛	市場内搬送路	1	1		
東京	牛	仲卸店舗冷蔵庫	1	1		
東京	牛	仲卸店舗作業場	1	1		
東京	牛	搬出場	1	1		

表3-1 取扱い状況調査票(枝肉搬入場)

	チェック項目	判定	北海道	青森	岩手	新潟	埼玉	群馬	東京
			無し	無し	無し	無し	無し	無し	無し
総合	自主管理のための衛生管理者等の配置は行っているか	○・×							○
	衛生管理者等は、適切にその職務にあたっている。	○・×							×
施設管理	十分に清掃がなされている。	○・×							○
	清掃について点検・記録を行っている。	○・×							×
	定期的に施設の消毒を行っている。	○・×							×
	施設消毒の実施記録を取っている。	○・×							×
	施設外からの出入り口・窓は開放されていない。	○・×							○
	手洗い設備がある。	○・×							○
	手洗い設備には消毒液がついている。	○・×							○
	レール軌道内は整理整頓されている。 (不必要的物品は置かれていない。)	○・×							○
	レール軌道内には関係者以外は立ち入らない。	○・×							○
	排水のための適度な勾配がある。 (床面に水がたまつたりしない。)	○・×							○
	排水溝は滞りなく流れる。	○・×							○
	飲食・喫煙のための休息所がある。	○・×							○
	そ族及びこん虫の防護装置がなされている。	○・×							○
	そ族及びこん虫の駆除を定期的に行っている。	○・×							○
	そ族及びこん虫の駆除の記録を保存している。	○・×							×
取扱者	健康診断・検便を受けている。	○・×							○
	帽子をしている。	○・×							○
	マスクをしている。	○・×							×
	作業着は清潔である。	○・×							○
	手指の洗浄・消毒を適時行っている。	○・×							○
	所定の場所以外で更衣・喫煙・放たん又は食事をしていない。	○・×							○
	軍手を使用していない。	○・×							○
	枝肉と壁面の接触はない。	○・×							×
	枝肉と壁面の接触防止がはかられている。	○・×							×
	枝肉と床面の接触はない。	○・×							○
懸肉	枝肉と床面の接触防止が図られている。	○・×							○
	枝肉同士の接触はない。	○・×							○
	枝肉同士の接触防止が図られている。	○・×							×

表3-2 取扱い状況調査票(枝肉保管冷蔵庫)

	チェック項目	判定	北海道	青森	岩手	新潟	埼玉	群馬	東京	無し
総合	自主管理のための衛生管理者等の配置は行っているか 衛生管理者等は、適切にその職務にあたっている。	○・×	×	○						
施設管理	十分に清掃がなされている。 清掃について点検・記録を行っている。 定期的に施設の消毒を行っている。 施設消毒の実施記録を取っている。 庫内温度は適切か。 温度記録をとっているか。 施設外からの出入り口・窓は開放されていない。 手洗い設備がある。 手洗い設備には消毒液がついている。 排水のための適度な勾配がある。 (床面に水がたまつたりしない。) 排水溝は滞りなく流れる。	○・×	○	×						
取扱者	健康診断・検便を受けている。 帽子をしている。 マスクをしている。 作業着は清潔である。 手指の洗浄・消毒を適時行っている。 所定の場所以外で更衣・喫煙・放たん又は食事をしていない。 軍手を使用していない。	○・×	○	○						
懸肉	枝肉と壁面の接触はない。 枝肉と壁面の接触防止がはかられている。 枝肉と床面の接触はない。 枝肉と床面の接触防止が図られている。 枝肉同士の接触はない。 枝肉同士の接触防止が図られている。	○・×	○	×						

表3-3 取扱い状況調査票(せり場)

	チェック項目	判定	北海道	青森	岩手	新潟	埼玉	群馬	東京
総合	自主管理のための衛生管理者等の配置は行っているか 衛生管理者等は、適切にその職務にあたっている。	○・×					○	○	○
	十分に清掃がなされている。 清掃について点検・記録を行っている。	○・×					○	○	○
	定期的に施設の消毒を行っている。 施設消毒の実施記録を取っている。	○・×					○	○	×
	温度管理は適切か。 温度記録をとっているか。	○・×					×	○	×
	施設外からの出入り口・窓は開放されていない。 手洗い設備がある。	○・×					○	×	○
	手洗い設備には消毒液がついている。 レール軌道内は整理整頓されている。 (不必要的物品は置かれていない。)	○・×					○	×	○
	レール軌道内には関係者以外は立ち入らない。 排水のための適度な勾配がある。 (床面に水がたまつたりしない。)	○・×					○	×	○
	排水溝は滞りなく流れる。 飲食・喫煙のための休息所がある。	○・×					○	○	○
	そ族及びこん虫の防御装置がなされている。 そ族及びこん虫の駆除を定期的に行っている。 そ族及びこん虫の駆除の記録を保存している。	○・×					○	×	○
	出入口に長靴洗浄槽はあるか。 洗浄槽は適切に管理されているか。	○・×					○	○	○
	メンテナンス記録は取っているか。 せり場内に入室する業者等のチェック(服装等)は行っているか。	○・×					×	○	×
	名簿等を作成した記録表は取っているか。	○・×					×	○	×
取扱者	健康診断・検便を受けている。 帽子をしている。 マスクをしている。 作業着は清潔である。 手指の洗浄・消毒を適時行っている。 所定の場所以外で更衣・喫煙・放たん又は食事をしていない。 軍手を使用していない。	○・×					○	○	○
懸肉	枝肉と壁面の接触はない。 枝肉と壁面の接触防止がはかられている。 枝肉と床面の接触はない。 枝肉と床面の接触防止が図られている。 枝肉同士の接触はない。 枝肉同士の接触防止が図られている。	○・×					×	○	×

表3-4 取扱い状況調査票(枝肉保管冷蔵庫一せり後)

	チェック項目	判定	北海道	青森	岩手	新潟	埼玉	群馬	東京
総合	自主管理のための衛生管理者等の配置は行っているか	○・×		○					
	衛生管理者等は、適切にその職務にあたっている。	○・×		○					
施設管理	十分に清掃がなされている。	○・×		×					
	清掃について点検・記録を行っている。	○・×		×					
	定期的に施設の消毒を行っている。	○・×		×					
	施設消毒の実施記録を取っている。	○・×		×					
	庫内温度は適切か。	○・×		○					
	温度記録をとっているか。	○・×		○					
	施設外からの出入り口・窓は開放されていない。	○・×		○					
	手洗い設備がある。	○・×		×					
	手洗い設備には消毒液がついている。	○・×		×					
	排水のための適度な勾配がある。 (床面に水がたまつたりしない。)	○・×		×					
取扱者	排水溝は滞りなく流れる。	○・×		×					
	健康診断・検便を受けている。	○・×		○					
	帽子をしている。	○・×		○					
	マスクをしている。	○・×		×					
	作業着は清潔である。	○・×		○					
	手指の洗浄・消毒を適時行っている。	○・×		○					
	所定の場所以外で更衣・喫煙・放たん又は食事をしていない。	○・×		○					
懸肉	軍手を使用していない。	○・×		×					
	枝肉と壁面の接触はない。	○・×		○					
	枝肉と壁面の接触防止がはかられている。	○・×		○					
	枝肉と床面の接触はない。	○・×		○					
	枝肉と床面の接触防止が図られている。	○・×		○					
	枝肉同士の接触はない。	○・×		×					
	枝肉同士の接触防止が図られている。	○・×		×					

表3-5 取扱い状況調査票(搬出場)

	チェック項目	判定	北海道	青森	岩手	新潟	埼玉	群馬	東京
			無し	無し					
総合	自主管理のための衛生管理者等の配置は行っているか 衛生管理者等は、適切にその職務にあたっている。	○・×	×	○			○	○	○
	十分に清掃がなされている。 清掃について点検・記録を行っている。	○・×	○	×			×	×	×
	定期的に施設の消毒を行っている。 施設消毒の実施記録をとっている。	○・×	○	×			○	×	×
	施設外からの出入り口・窓は開放されていない。	○・×	○	×			×	×	×
施設管理	手洗い設備がある。	○・×	○	×			×	×	○
	手洗い設備には消毒液がついている。	○・×	○	×			×	×	×
	レール軌道内は整理整頓されている。 (不必要的物品は置かれていない。)	○・×	○	○			○	×	×
	レール軌道内には関係者以外は立ち入らない。	○・×	×	○			○	×	○
	排水のための適度な勾配がある。 (床面に水が溜まつたりしない。)	○・×	○	○			○	○	○
	排水溝は滞りなく流れる。	○・×	○	○			○	○	○
	飲食・喫煙のための休息所がある。	○・×	○	○			×	○	○
	そ族及びこん虫の防御装置がなされている。	○・×	○	○			×	×	○
	そ族及びこん虫の駆除を定期的に行っている。	○・×	○	○			×	×	×
	そ族及びこん虫の駆除の記録を保存している。	○・×	○	○			×	×	×
取扱者	健康診断・検便を受けている。	○・×	○	○			○	○	○
	帽子をしている。	○・×	○	○			×	○	○
	マスクをしている。	○・×	×	×			×	×	×
	作業着は清潔である。	○・×	○	○			○	○	○
	手指の洗浄・消毒を適時行っている。	○・×	○	×			×	×	×
	所定の場所以外で更衣・喫煙・放たん又は食事をしていない。	○・×	○	○			○	○	○
	軍手を使用していない。	○・×	○	○・×			×	×	×
懸肉	枝肉と壁面の接触はない。	○・×	○	○			×	○	×
	枝肉と壁面の接触防止がはかられている。	○・×	×	○			×	○	×
	枝肉と床面の接触はない。	○・×	○	○			○	○	○
	枝肉と床面の接触防止が図られている。	○・×	×	○			○	○	○
	枝肉同士の接触はない。	○・×	×	×			×	×	×
	枝肉同士の接触防止が図られている。	○・×	×	×			×	×	×

表3-6 取扱い状況調査結果(搬送車)

	チェック項目	北海道	青森	岩-1	岩-2	岩-3	岩-4	岩-5	岩-6	新-1	新-2	新-3	新-4	埼玉	群馬	東京
総合	搬送車両の衛生責任者等が定められている。	○	/	○	○	○	○	○	/	×	○	○	○	/	○	/
	衛生管理者等は、適切にその職務にあたっている。	○	/	○	○	○	○	○	/	×	×	×	×	○	/	○
荷室	荷室は運転席、外部より区画されている。	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	/
	荷室は耐水性で、清掃・消毒に適した構造である。	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	/
	破損部位はない。または、あつた場合でも補修されている。	○	/	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	/	○
	荷室は十分に清掃がなされている。	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	/
	清掃について点検・記録を行っている。	○	/	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	/	×	×
	定期的に荷室の消毒を行っている。	○	/	×	×	×	×	○	×	○	×	○	×	/	○	/
	荷室消毒の実施記録を取っている。	×	/	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×
	荷室は保冷能力がある。	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	/
	荷室の保冷能力について点検・記録を行っている。	○	/	×	○	×	○	○	○	×	×	○	○	○	×	×
	荷室内温度を測定する温度計がある。	○	/	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	/	○	/
	荷室内の温度を室外から確認できる。	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	/
	荷室内の温度は運転席から確認できる。	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	/
	荷室内の温度は運転席から調節できる。	○	/	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	/
	荷室内には関係者以外立ち入らない。	○	/	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	/
	荷室内には不要な物品が置かれていない。	○	/	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	/	○	/
	荷室は積み込み前に冷やされている。	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	/	○
取扱者	衛生教育を受けている。	○	/	×	○	×	×	×	×	○	○	×	○	/	○	/
	健康診断・検便を受けている。	○	/	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	/	○	/
	作業着は清潔である。	○	/	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	/	○	/
	手指の洗浄・消毒を適時行っている。	○	/	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	○	○	/
	軍手を使用していない。	○	/	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	/
	作業中に喫煙・飲食などをしていない。	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	/
	荷室専用の長靴を使用している。	○	/	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×
部分肉・精肉	荷室に入る際には踏み込み漕等で長靴の消毒を行っている。	○	/	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×
	包装容器・運搬容器は清潔である。	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	○
	複数回使用される運搬容器は、使用のつど洗浄・消毒されている。	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	○
	直置き防止がなされている。	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	○
枝肉	荷は常温に放置されることなく、速やかに積み込まれている。	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	○
	積載方法は懸垂式か、横積みか。	縣	/	横	横	縣	縣	横	横	横	横	横	横	横	横	横
	枝肉と壁面の接触はない。	×	/	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	枝肉と床面の接触はない。	×	/	×	×	○	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×
	枝肉同士の接触はない。	○	/	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	枝肉と壁面・床面の接触防止がはかられている。	○	/	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×
	枝肉同士の接触防止が図られている。	○	/	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
畜種	枝肉は常温に放置されることなく、速やかに積み込まれている。	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	牛	/	牛	牛	豚	豚	牛	牛	豚	豚	豚	豚	牛	牛	牛	牛

表4 取扱い状況詳細調査

	北海道	青森	岩手	新潟	群馬	埼玉	東京
枝肉搬入場	無し	無し	無し	無し	無し	無し	
1. 清掃・消毒について							
清掃回数							
床(回／日)							1回／日
壁(回／日)							1回／日
天井(回／日)							
消毒方法							
使用薬剤							
2. 手洗い設備について							
石鹼							
消毒剤							
3. 車手の使用について							
交換頻度							
4. 接触防止について							
方法							
枝肉保管冷蔵庫		記入無し					
1. 清掃・消毒について							
清掃回数							
床(回／日)							不定期(週1回)
壁(回／日)							1回／日
天井(回／日)							1回／日
消毒方法							
使用薬剤							
2. 手洗い設備について							
石鹼							
消毒剤							
3. 車手の使用について							
交換頻度							
4. 接触防止について							
方法							
せり場							
1. 清掃・消毒について							
清掃回数							
床(回／日)							2回／日
壁(回／日)							1回／月
天井(回／日)							1回／月
消毒方法							
使用薬剤							
2. 手洗い設備について							
石鹼							
消毒剤							
3. 車手の使用について							

北海道	青森	岩手	新潟	群馬	埼玉	東京
4. 接触防止について 方法						
搬出場						
1. 清掃・消毒について 清掃回数 床(回/日) 壁(回/日) 天井(回/日)	1回/日 1回/日	1回/日 1回/日	2回/日 1回/日	1回/日 1回/日	1回/日 1回/日	2~3回/日(ゴム手袋)
消毒方法	使用薬剤 噴霧	使用薬剤 食品用アルコール、酸性水	使用薬剤 次亜塩素酸Na	使用薬剤 次亜塩素酸Na	使用薬剤 石鹼	
2. 手洗い設備について 消毒剤	石鹼	次亜塩素酸Na				
3. 軍手の使用について 交換頻度	ゴム手袋使用					
4. 接触防止について 方法	懸垂レールが高所設置					
搬送車						
1衛生責任者	運搬車の所有者 責任者	専任社員	個人 専任社員	個人 専任社員	会社 専任社員	
2荷室の清掃・消毒	清掃回数 清掃方法 消毒回数 消毒方法	毎日	1回/日	1回/日	温湯による洗浄 温湯	
3保冷能力	使用薬剤 アルコール	使用薬剤 スチーマ消毒	次亜塩素酸Na	庫内に塗布		
4運搬容器	保冷・冷蔵・冷凍 設定温度 能力検査	冷凍 -28°C 1999年8月に1回	冷蔵 0°C	冷蔵 0°C	01回/月	
5接触防止措置 方法	素材 洗浄回数・方法 消毒方法	部分・精肉は搬出しない ラジンクリーナー	合成樹脂 温湯洗浄 次亜塩素酸Na	無し	無し	(10)ほかに4枚

表一五 問題点の調査票結果

県名	場所	問題点	原因	対策	
青森	冷蔵庫① 搬送	・扉の枠の幅が狭い ・枠の材質が木製である	・枝肉の胸部及び前肢部分が接觸する ・洗浄消毒が接觸する	・半丸毎に冷蔵庫の出入れを行い、冷蔵庫の枠との接觸を避け ・ステンレスに交換する。	
		・外気の流入による汚染が考えられる ・作業者の手指・衣服からの汚染がある	・枝肉の移送通路が一部開放されている。 ・枝肉を移送するカット業者が軍手を使用している。また、衣服と接觸している。	・外壁を設ける。 ・樹脂製の手袋に交換する。衣服と接觸させない。	
	冷蔵庫② 搬送	・扉の枠の幅が狭い。	・枝肉の胸部及び前肢部分が接觸する	・半丸毎に冷蔵庫の出入れを行い、冷蔵庫の枠との接觸を避け ・外壁を設ける。	
		・肩割ナイフからの汚染がある ・作業者の手指・衣服からの汚染がある	・1頭毎に消毒をしていない ・枝肉を移送するカット業者が軍手を使用している。また、衣服と接觸している。	・1頭毎に消毒をする。 ・樹脂製の手袋に交換する。衣服と接觸させない。	
冷蔵庫③ 搬送	・外気の流入による汚染が考えられる ・作業者の手指・衣服からの汚染がある	・枝肉の移送通路が一部開放されている。 ・枝肉を移送するカット業者が軍手を使用している。また、衣服と接觸している。	・外壁を設ける。 ・樹脂製の手袋に交換する。衣服と接觸させない。		
		・扉の枠の幅が狭い。	・枝肉の胸部及び前肢部分が接觸する	・半丸毎に冷蔵庫の出入れを行い、冷蔵庫の枠との接觸を避け ・外壁を設ける。	
	・作業者の手指・衣服からの汚染がある ・ナイフからの汚染がある	・枝肉を移送するカット業者が軍手を使用している。また、衣服と接觸している。	・消毒をしていない	・消毒する。 ・定期的洗浄消毒を行う	
		・まな板、コンベアからの汚染がある ・作業者の手指からの汚染がある ・前掛けからの汚染がある	・洗浄消毒が行われていない ・軍手の使用及び定期的な手指の洗浄ができない。 ・洗浄していない。前かけにひび割れがある	・軍手から樹脂製の手袋に交換する。定期的に手指を洗浄する。 ・定期的に洗浄する。新しい前掛けに交換する。	

県名	場所	問題点	原因	対策
岩手	プラットホームと保冷車	従業員の長靴の汚染	保冷車床面の直接的な汚染の原因	踏み込み槽の設置
	プラットホームと保冷車	作業員の軍手		ビニール手袋への切り替え
冷却室及び保管庫	枝肉接触壁面の汚染		最低限のスペースは確保されているものの、壁面と枝肉接触等に対する従事者の配慮が欠けている	定期的な清掃と枝肉移動費の從業員の配慮が必要
保管車	胴切りナイフの汚染			使用毎の消毒
新潟	・枝肉の再汚染 ・冷蔵庫の戸及び枝肉同士の接觸による汚染	・枝肉洗浄水の飛沫による汚染	・懸肉室から冷蔵庫との間戸が2箇所有り、この部分が狭いので枝肉と接觸する事 ・枝肉輸送車に積むまでの間外気にさらさ れている	
冷蔵車	・外気中の浮遊菌による汚染			
出荷プラットホーム				
枝肉輸送車	・輸送車の床、壁、枝肉同士の接觸による汚染	・個々の枝肉は現在舗装市内で横積みにして輸送している		
セリ前(懸肉室)	・レーンよりはずれた箇所の清掃が不徹底 ・軍手の使用の可否	・レーンよりはずれた箇所であるため意識 が薄い ・軍手の使用に関して、科学的データがない	・指導、清掃後のチェック体制	・現状を科学的に調査し、各処理場ごとの使用の可否、交換の頻度等を示し、指導
群馬	搬送			
搬出	・外と区画ががない状態 ・運搬車両の衛生	・基準が無い	・現在、ドックシェルタ方式、搬出車の出入り口にエアーシャワー付きクリーンルームの設置等の改正等	・出入り口通過時、枝肉が接触しないよう(二取り扱う) ・洗浄消毒を頻繁に行う ・枝肉の向きを変更する ・プラットホームを広くする
埼玉	冷蔵庫(セリ前、セリ後)	・出入り口に前肢先端部が接触する事 ・肩に枝肉側面部が接触する事がある ・肩のバッキンに汚れがある	・枝肉の取扱いに慎重さがない ・バッキン部の清掃が不十分	・コンベアを使用しない。使用する場合、伸縮性の物にし、屋内に完全に収納できるようにす ・ベルトコンベアが屋内に収納できなくなる ・また、洗浄が不十分である
千葉	モ打擣	・壁の一部に前肢先端部が接触する事 ・床面付近の壁に汚れがある	・レーンの設置位置が悪い ・清掃が不十分である	
千葉	プラットホーム	・肩開閉時、肩が枝肉に接触する事 ・外気と完全に遮断されてしまい、ベルトコンベアが屋内に収納できている	・プラットホームが狭い ・コンベアが長いためプラットホームが完全に閉鎖できない。	